

3つのお話

寒の戻りが感じられた4月初旬でしたが、春らしい陽気となった4月7日（月）に、令和7年度始業式を行いました。また、8日（火）には、96名の新入生を迎え、入学式を実施しました。子どもたちの気持ちのよい挨拶、元気な歌声が響き、旭市立中央小学校の令和7年度をスタートすることができました。

新年度の始まりにあたり、私から子どもたちに向けて3つのお話をしました。

1つめは、夢をもってほしいということです。「将来、こんな仕事をしたい」、「こんなことをしてみたい」などの夢は、学びへの意欲を喚起します。夢をもち、その夢を叶えるために、日々の勉強や生活に取り組んでほしいことを伝えました。

2つめは、学びの合い言葉「なんで？ なるほど！ ということは・・・。」に、引き続き取り組んでほしいということです。「なんでなんだろう」という好奇心をもとに自分で調べ、その疑問が解ければ、「なるほど！」と納得と満足感が得られます。さらに、「ということは・・・。こんなこともできるんじゃないかな？」と考えることは、次の学びへ繋がります。これからも、学びの合い言葉を、勉強に活かしてほしいと伝えました。

3つめは、自立の合い言葉「きめる みとめる つながる」にも、取り組んでほしいということです。「話し合いなどの時には、まず、自分の考えをもちましょう。そして、友だちの考えも聞きましょう。もし、自分と友だちの考え方が違って、相手の考えも認め、お互いにとってよりよい方法を一緒に考えてほしい。」そのために自立の合い言葉を学校生活に活かしてほしいと伝えました。

子どもたちは、素晴らしい態度で話を聞くことができました。その気持ちに応えるべく、子どもたち一人一人が、楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、全職員で教育活動に取り組んでまいります。

保護者、地域の皆様におかれましては、引き続き学校教育へのご理解ご協力をお願いいたします。

学校職員紹介

[illegible]

令和7年度がスタートしました。

桜の開花とともに、春風爽やかな季節となりました。4月7日には始業式、8日には入学式を終え、96名の新入生が仲間に加わり、全校児童616名で中央小の新年度がスタートしました。



お気軽にご相談ください

お子さんについて気になることがありましたら、以下の相談窓口にご相談ください。

学校生活における相談(いじめ・体罰・セクハラ等)

☎中央小62-0142

【児童からの相談】養護教諭・教育相談担当
【保護者からの相談】教頭

校内には児童の相談を常時受け付ける「相談箱」を設置しております。セクハラについては、児童・保護者ともに養護教諭にご相談ください。

学校生活や家庭教育、子育て等の相談は、本校のスクールカウンセラーも相談に応じます。

授業参観・PTA総会・学級懇談会

4月18日(金)に、授業参観等が行われました。お子さんの学習の様子を保護者の皆様に参観していただきました。

PTA総会にもたくさんの方に参加していただき、今年度の活動内容や予定等について話し合われました。

学級懇談会では、今年度も目標や子どもたちの様子などについて話し合いました。

保護者の皆様と学校とが連携しながら、子ども達の成長を見守っていくために、今後ともご協力をお願いいたします。



ホームページでは、学校だよりをカラーでご覧いただけます。

右の二次元コードもご活用ください。

<http://www.edu.city.asahi.chiba.jp/es-asahichuou/index.html>

